

参加型「協創LT」で部門を越えた知の共有を実現！

2021年度
株式会社ドリーム・アーツ
協創LT運営チーム

背景：「協創」を体現する場の創出

- コミュニケーション不足を払拭する起爆剤にならないかと開始したLT（Lightning Talks）
初期運営メンバーは3名（うち新入社員2名、現在全6名）で企画
- 2019年まではオフラインで1拠点で開催していたが、コロナによりオンライン開催にシフト
- 5拠点（東京・広島・沖縄・石垣島・大連）に分かれていることからコロナによってさらに**社員のコミュニケーション不足が懸念**とされていた
- オンラインになったことを逆手にとり、**場所を選ばない活発なコミュニケーション作戦を始動**



※LT（Lightning Talks）とは？

カンファレンスやフォーラムなどで行われる短い5分程度のプレゼンテーションのことでLTと略す。技術カンファレンスが発祥で、主にエンジニア界隈の勉強会などで流行る。スライドとマイクを使って、電光石火のごとく5分の短い時間で発表をするプレゼンスタイル。

既成概念を**ぶち壊し**新たな参加型LTを協創

- 一方通行で知見を共有する一般的なLTではなく、**双方向のやりとりを重視**しディスカッション時間を設けた**参加型LT**を開催
- 毎回、ミッション「**終わった後、何かやってみたいと思えるモチベーションへ**」および運営方針の「軸」をもとに発表者の選出・テーマ設定を対話しながらプロデュース
- 発表者の想いや経験を共有し、共に考え、悩み、最終的に**行動変容を促す場**をつくることを目的としている

これまでのLT（一方向）



これからの参加型「協創LT」（双方向）



イメージは情熱大陸風！

発表者の熱い想いを引き出す場。発表者・参加者双方の思考・行動変容を設計

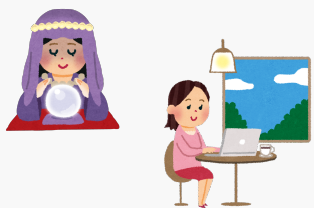


思わず参加したくなる工夫が満載

DreamArts

とにかくテーマは自由！気になるLTに飛び入り参加OK！

開催タイトル例



第33回_占い鑑定士の資格を取ってみた。

第30回_協創LT”マルチタスクのススメ”

第29回_キャリア – 働きながら学ぶ –

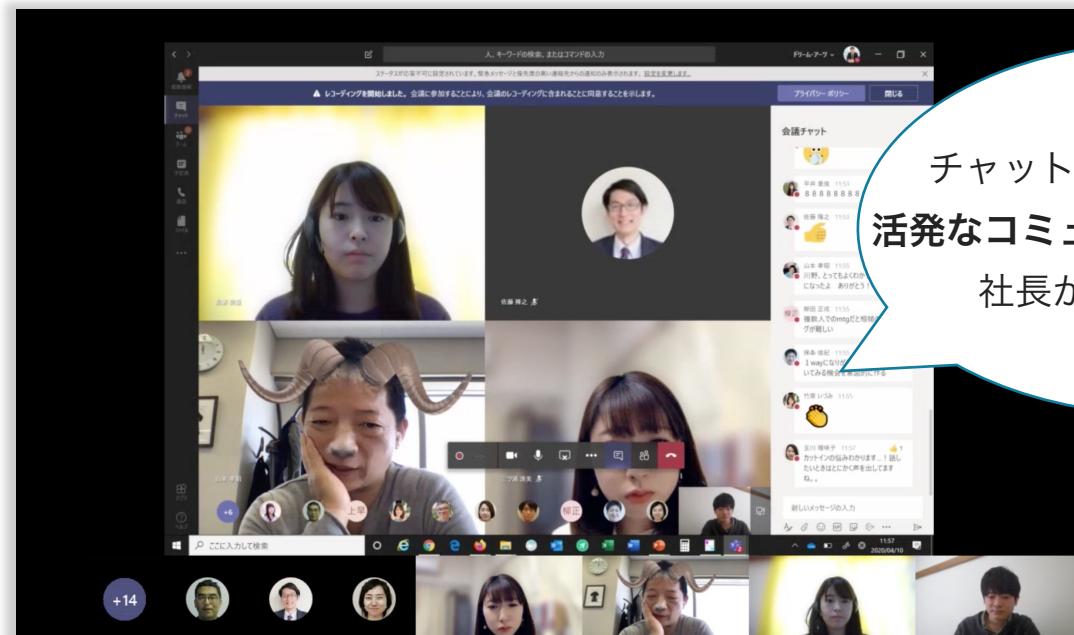
第25回_社外コミュニティのススメ

第22回_リモート期間で感じたこと



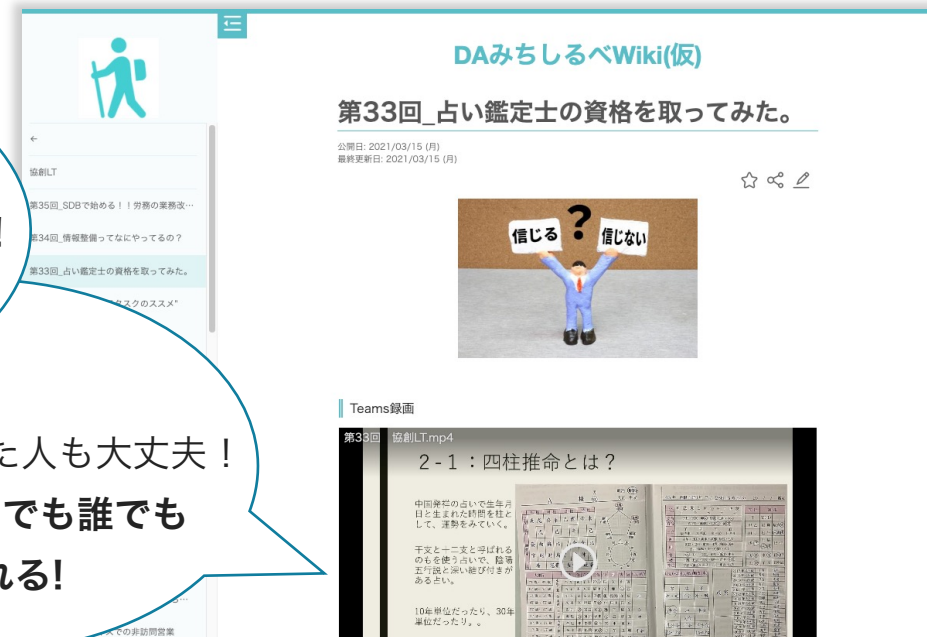
Web会議＋チャットでオンライン開催！

社内ポータルに映像と資料をストック



チャットやスタンプを使った
活発なコミュニケーションが実現！
社長が参加することも！

参加できなかった人も大丈夫！
いつでもどこでも誰でも
見られる！



オンライン開催による効果と参加者の声

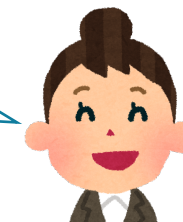


参加者の声



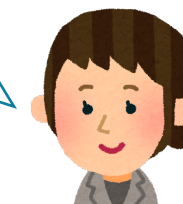
様々な人の知見を得られるだけでなく
息抜きにもなっているのが良い

みんなで会話して考えを深めていくのが協創
LTと通常のLTとの一番の違いだと思う



テーマに対しての考え方を共有する場となっ
ていて、若手とベテランなどが入り混じってオー
プンな感じで話せていることが素晴らしい

各自が自分の問題として落とし込める
感じが良いと思う



協創LTを会社の文化にし、外部に誇れるコミュニティにする

協創LTとしてありたい姿

協創LTに関わった人に価値を提供し続ける

＝部署、年齢を超えたノウハウ共有の場

＝得たノウハウが自分自身の成長につながる場

まもなく開催40回目を迎えますが、運営メンバーの主業務が多忙となり、継続開催が難しくなった時もありました。しかし、自分にとっても会社の未来にとっても良い活動につながると信じ、その想いをメンバー間で共有できていたからこそ、諦めずに取り組んでこれました。少しずつ社内でも活動意義が浸透しつつあります。

今後はさらに運営メンバーに若手を迎え、仕組化することでより活性化した進化し続ける協創LTを作っていきます。

本活動をアワードに応募することで、社内を超えて、社外にも知っていただく機会になります。それがまたメンバーのモチベーションにつながると考えています。